

利用のご案内

開館時間 平日9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
 休館日 毎月第1・第3・第5月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日)
 大分県立図書館 〒870-0815 大分市大字駄原 587-1
 電話 097-546-9972 Fax097-546-9985

もくじ

「私のすすめる一冊」…………… 1
 文化講演会・読書週間行事のお知らせ…………… 2
 調査相談カウンターを新設しました！他…………… 3
 地元図書館で返却される方へ…………… 4
 レファレンス担当者の日記…………… 4
 (調査相談担当)

「私のすすめる一冊」



大分県教育委員会教育長 野中 信孝

受験勉強に明け暮れた日々を経て、やれやれという気持ちで大学に通い始めた私は、全国から入学してきた同年齢の学生たちが、自分の身の回りの社会や日本、世界について自分なりの考えを持っているのに愕然としました。

あわてて経済や社会の仕組み、歴史など自分なりに勉強しなおしていた時期に出会ったのが『君たちはどう生きるか』です。

「どう生きるか」は道徳的な問いのようですが、この本の15才の主人公コペル君は、友人へのいじめ、貧しい家と裕福な家での出来事、上級生からの理不尽な攻撃と自分の裏切りなどに、正面から向き合い、真剣に考えます。その中で、私たちの生きている社会、その発展の歴史、人間の役割についての認識を深めていきます。

そして、圧巻の「雪の中のできごと」での自己省察。「殴られるときは一緒に」と固く約束したのに怖くて出て行けなかったコペル君。深い悔恨と絶望感の後の行動と、再び歩み始める伸びやかさに何度読んでも勇気づけられます。

この本は、昭和12年に出版されました。著者は、昭和を代表する知識人といわれる吉野源三郎。7月には盧溝橋事件が起こり、日中戦争、太平洋戦争へと向かう時期で、国民各層の格差が今よりはるかに大きかった時代。その時代性をまとった話題や表現もありますが、古さは感じさせません。

コペル君の向き合った問題は、今でも同じように存在します。若い人に、自分の周りで起こっている出来事をコペル君と同じように、自分の体験から出発して、正直に考えていくことを期待します。そして「コペル君は、こういう考えで生きてゆくようになりました。君たちはどう生きるか」の問いと格闘してほしいと思います。

大分文学散歩 (復刻版第5回)

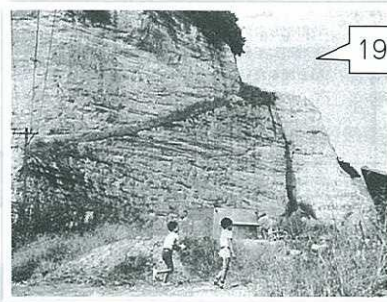
大分 大道峠

(No.65 昭和50(1975)年11月号掲載)

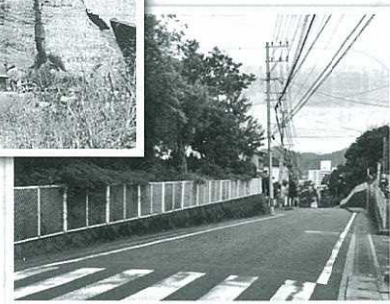
「峠の道にさしかかると、ぬかるんだ赤土がすべりはじめた。母と子は下駄をぬいで裸足になった。裸の足のふくらはぎに、道ばたの草の実が飛びついて、雨に洗われて流れおち、チクチクと蚤のように膚を刺した。」

林 房雄『美しき母への讃歌』 講談社 昭和32年刊

「大分文学散歩」は、県内各地の文学の舞台を訪ねたコーナーで、昭和47(1972)年4月から50回にわたって、本紙に掲載されました。



1975年掲載当時の大道峠



現在の大道峠

赤土の面影はありませんが現在も公園で子ども達が元気に遊んでいました。

文化講演会のお知らせ

12/21

金澤泰子氏
講演会

天使がこの世に降り立てば
～ダウン症者の書家 翔子と共に生きて～

書家 金澤泰子 (かなざわ やすこ)

1943年生れ。
1966年 明治大学卒業。
1985年6月 翔子誕生。
1990年 東京に書道教室開設。
現在 久が原書道教室主宰。東京芸術大学評議員。

主な著書「愛にはじまる」「天使の正体」「天使がこの世に降り立てば」「翔子・その書」他多数。



- 日 時 平成25年12月21日(土)
14:00～16:00(開場13:30)
 - 会 場 大分県立図書館
2階 視聴覚ホール
 - 定 員 220名
 - 参加費 無料
 - 申込方法 「往復はがき」又は「メール」
でお申込みください。
(電話・FAXでの申込はできません。)
 - 記入内容 チラシ(10月中旬に県立図書館
館内配備、HP掲載予定)の記
入例をご参照ください。
- ※定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。

読書週間行事のお知らせ

10月27日(日)～11月9日(土)は2013・第67回読書週間(文化の日を中心にした2週間)です。今年の標語は「本と旅する 本を旅する」です。

県立図書館では、この期間を中心に様々なイベントを開催します。ぜひご来館ください。

公開講座「上手な文章作り講座」 ～さあ、あなたも名エッセイスト～

エッセイやコラムを書く手順(テーマ探し、素材準備、文章構成等)や読み手を引きつける文章作りのポイントについて学ぶ講座です。

講師：大分合同新聞社 編集局長 松尾和行 氏
日時：10月27日(日) 10:30～12:00
会場：図書館1階 第2・3研修室 参加費：無料
※ 参加・申込方法は当館ホームページ及び館内のチラシ等でお知らせします。

本はみんなの宝物！ ～本の修理と製本実演～

職員による本の修理や製本等の実演、汚破損本の展示を行い、本の大切さを再確認してもらいたいと思います。

日時：10月27日(日) 13:00～16:00
会場：図書館2階 閲覧室入り口付近
※ 事前の申込は不要です。自由に見学ください。

秋の音楽会 ～音楽と詩を楽しもう～

さまざまなテーマの詩の朗読とフルート、ピアノの演奏を合わせた音楽会です。

日時：11月2日(土) 14:00～15:00
会場：図書館2階 視聴覚ホール 参加費：無料
※ 事前の申込は不要です。直接会場にお越しください。

縫わずに作れる！ 可愛い布製ブックカバーづくり

布や両面テープを使って文庫用ブックカバーを作る講座です。大人から子どもまで楽しんで作ることができます。

日時：11月9日(土) 14:00～15:30
会場：図書館1階 第2・3研修室 参加費：無料
※ 参加・申込方法は当館ホームページ及び館内のチラシ等でお知らせします。

県図書キーワードラリー ～ペンちゃんをさがせ！～

各室やコーナーに設置されたキーワードを探して、一つの言葉を完成させます。参加者には、ペンちゃんシールをプレゼント。

期間：10月25日(金)～11月10日(日)
会場：図書館2階 閲覧室入り口付近
※ 事前の申込は不要です。自由に参加ください。

秋のナイトシネマ

秋の夜に、名画を楽しむ上映会を開催します。

日時：邦画「父と暮せば」
10月29日(火) 18:00～19:30
洋画「そして誰もいなくなった」
11月6日(水) 18:00～19:30
会場：図書館2階 視聴覚ホール 参加費：無料
※ 事前の申込は不要です。直接会場にお越しください。

調査相談カウンターを新設しました!

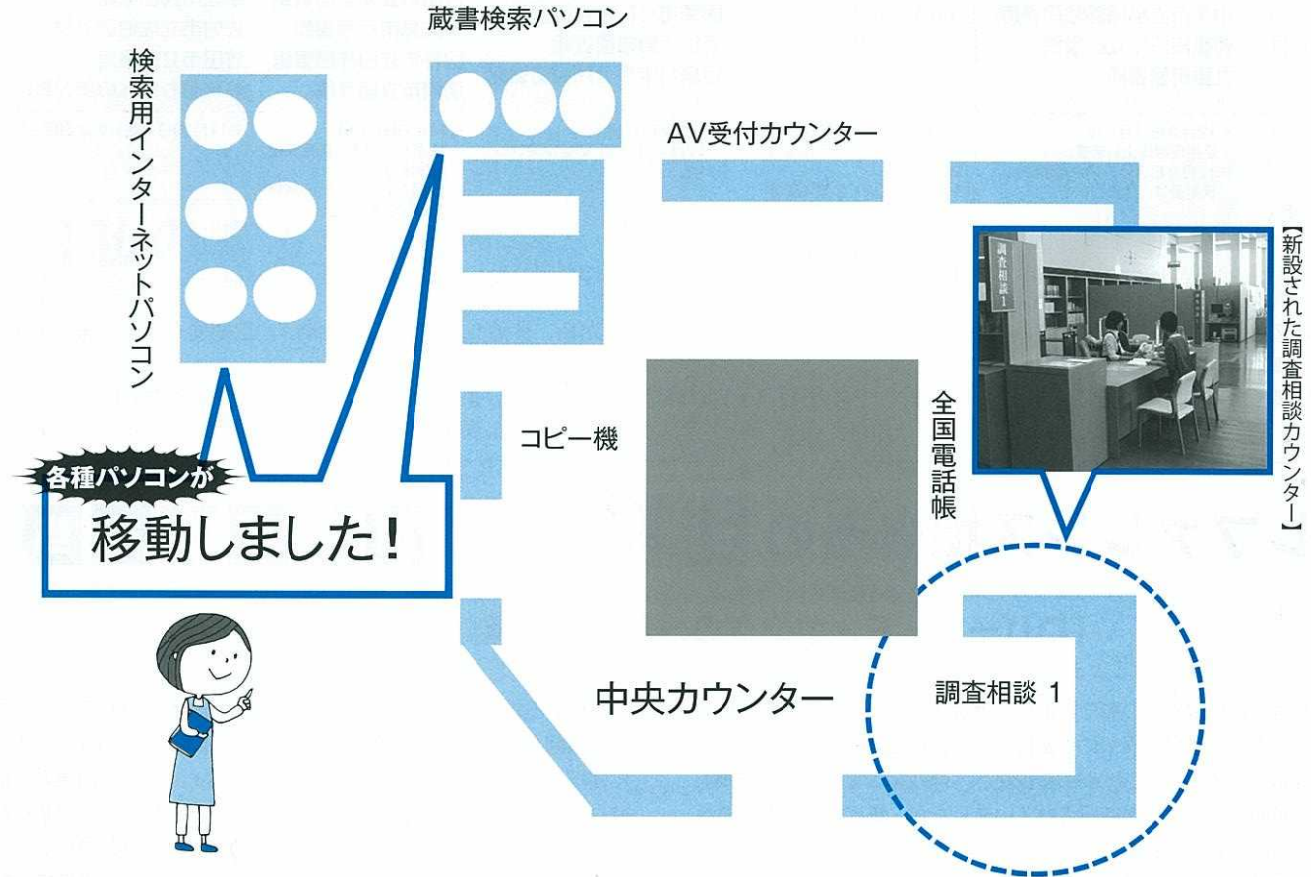
県立図書館ではレファレンスサービスの向上を図るため、調査相談を利用者の方にとって使いやすい場所に新設しました!

調査相談1 (全国電話帳の棚の前) ~一般的なレファレンスを受けます。

調査相談2 (調査相談・郷土情報室内) ~一般的なレファレンス及び他館からの資料の取り寄せ等を受けます。

調査相談3 (調査相談・郷土情報室内) ~大分県関係のレファレンスを受けます。

また、調査相談1の新設に伴い検索用インターネットパソコンと蔵書検索パソコンも一部下図のように移動しました。



図書館利用 マナーアップのお願い



お互いが気持ちよく利用できるよう、皆様のご協力をお願いします。

返却期限を守りましょう	延滞となっている資料がある場合、新たな貸出はできません。
図書館資料は大切に	資料を汚損・破損・紛失した場合は弁償していただきます。
読み終わった資料は元の場所に	返却場所がわからなくなったときは「返本台」か職員までお願いします。
館内はお静かに	皆さんが思う以上に声が響きます。
携帯電話は禁止です	電源を切るかマナーモードに、また通話は館外でお願いします。
飲食は禁止です	1F 食事室をご利用ください。また2Fにレストランがあります。

資料整備等に伴う 休館について



休館期間

平成25年11月25日(月)~平成25年12月4日(水)

日頃から県立図書館をご利用いただきありがとうございます。
資料の点検作業を行うため、上記の期間中休館とさせていただきます。

利用者の皆さんに大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

※休館中でも本の返却はできます。1階入口横のブックポストをご利用ください。

地元図書館で返却される方へ（配送カレンダー10月～12月）

県立図書館で本を借りたけどなかなか遠くて行けない。

だけど返却期限が迫っている。どうしよう…

そんな時、最寄りの地元図書館に返却できることをご存知ですか？

県立図書館では、下表のとおり曜日毎に定期便がありますので以下をご確認のうえ、ぜひご利用ください。

●運行曜日前日の午前中までに地元図書館・室のカウンターへ返却してください。

●下表日程の曜日の2日後（2日後が土日等や閉館日の場合はその翌日）が県立図書館での正式な返却となります。

【注意！】

○ご返却の際は、開館時間内に必ずカウンターへ持参し、図書館職員に手渡しして返却してください。

※地元図書館ブックポストへの返却はできません。

○大分市民図書館等、表に掲載されていない図書館・室での返却はできません。

運行曜日	月	火	水	木	金
市町村	中津市立小幡記念図書館 豊後高田市立図書館 九重町図書館	由布市立図書館 杵築市立図書館 日出町立萬里図書館	国東市くにさき図書館 豊後大野市図書館 姫島村中央公民館図書館	日田市立淡窓図書館 津久見市図書館 臼杵市立臼杵図書館 別府市立図書館	宇佐市民図書館 佐伯市立佐伯図書館 竹田市立図書館 玖珠町わらへの館児童図書館
備考	※12月2日（月）の定期便は休止します。 ※12月9日（月）の中津市の定期便は、休止します。	※10月15日（火）、11月26日（火）、12月3日（火）の定期便は休止します。 ※11月5日（火）の定期便は11月7日（木）に変更になります。 ※12月24日（火）の定期便は12月26日（木）に変更になります。	※11月27日（水） 12月4日（水）の定期便は休止します。	※11月28日（木） 12月5日（木）の定期便は休止します。 ※11月14日（木）の別府市の定期便は休止します。	※11月29日（金）の定期便は休止します。

※県立図書館は11月25日（月）～12月4日（水）の間、資料整備期間のため、休館します。これに伴い、定期便も休止しますので、ご了承ください。

※12月最後の定期便は12月27日（金）です。12月28日（土）以降は1月6日（月）まで休止しますので、ご注意ください。

レファレンス担当者の日記

調査相談担当

「ロバート・F・ヤングの『たんぼぼ娘』を読みたい。」

当館には所蔵がないので、他の図書館から借りられないかと利用者が調査相談カウンターに相談にいられました。念のため所蔵資料を検索してみると、これは短編小説で、『奇妙なはなし』（文春文庫）に伊藤典夫訳のものが収録されていましたが、集英社文庫のものがよいとのことでした。

そこで、国立国会図書館をはじめ全国の主要な公共図書館の蔵書を検索できる、**国立国会図書館サーチ（NDLサーチ）**で検索したところ、集英社文庫のコバルトシリーズに『たんぼぼ娘：海外ロマンチックSF傑作選2』があることがわかりました。訳者は文春文庫と同じです。1980年発行の本で、全国でも所蔵館は数えるほどしかありません。

次に、**大分県立図書館横断検索システム**で検索したところ、幸運にも玖珠町立わらへの館が所蔵していることがわかり、早速相互貸借を申し込んで貸していただきました。

その後しばらくして、また同じ本について問い合わせがあり、珍しいと思っていましたら、ベストセラーでドラマ化もされた『ピブリア古書堂の事件手帖3』三上延／著 2012（メディアワークス文庫）に謎解きの鍵となる本として使われていることがわかりました。

登場する本の売上げが急増したり、復刊されたりしているようで、当館でも最近急に貸出回数が増えている本がありました。「たんぼぼ娘」については、コバルトシリーズはもちろん、前述の『奇妙なはなし』も絶版になっていますが、今年5月に河出書房新社と復刊ドットコムから相次いで復刊され、当館では「奇想コレクション」シリーズの1冊となっている河出書房新社の『たんぼぼ娘』を購入しました。

古書店は別ですが、一般書店と違い、**図書館では絶版になった本、古い新聞や雑誌も読むことができます。**また、県内外の図書館の蔵書を横断的に探せる**検索システム**や、**図書館同士で本を貸し借りするネットワークも整っています。**

子どもの頃に読んだ本、未読の名作、記念日の新聞などを図書館で探してみませんか？ピブリア古書堂の葉子さんのようにはいきませんが、本探しのご相談も調査相談カウンターでお気軽にどうぞ。

【所蔵館を調べるのに便利なサイト】

*国立国会図書館サーチ <http://iss.ndl.go.jp/>

*大分県立図書館横断検索 <http://library.pref.oita.jp/>

*大分大学横断検索 <http://oudan.lib.oita-u.ac.jp/>

*CiNii Books（大学図書館の本をさがす）<http://ci.nii.ac.jp/books/>

大分県立図書館報第265号

発行日 平成25年9月30日
 発行者 大分県立図書館
 大分市大字駄原587番地の1
 電話 (097) 546-9972 FAX (097) 546-9985
<http://library.pref.oita.jp/>
 印刷 株式会社大分出版印刷

今日も図書館に寄って帰りませんか？

県立図書館は月曜日（第2・第4）も開館しています！平日は夜8時まで開館していますので、仕事帰りでも大丈夫！

